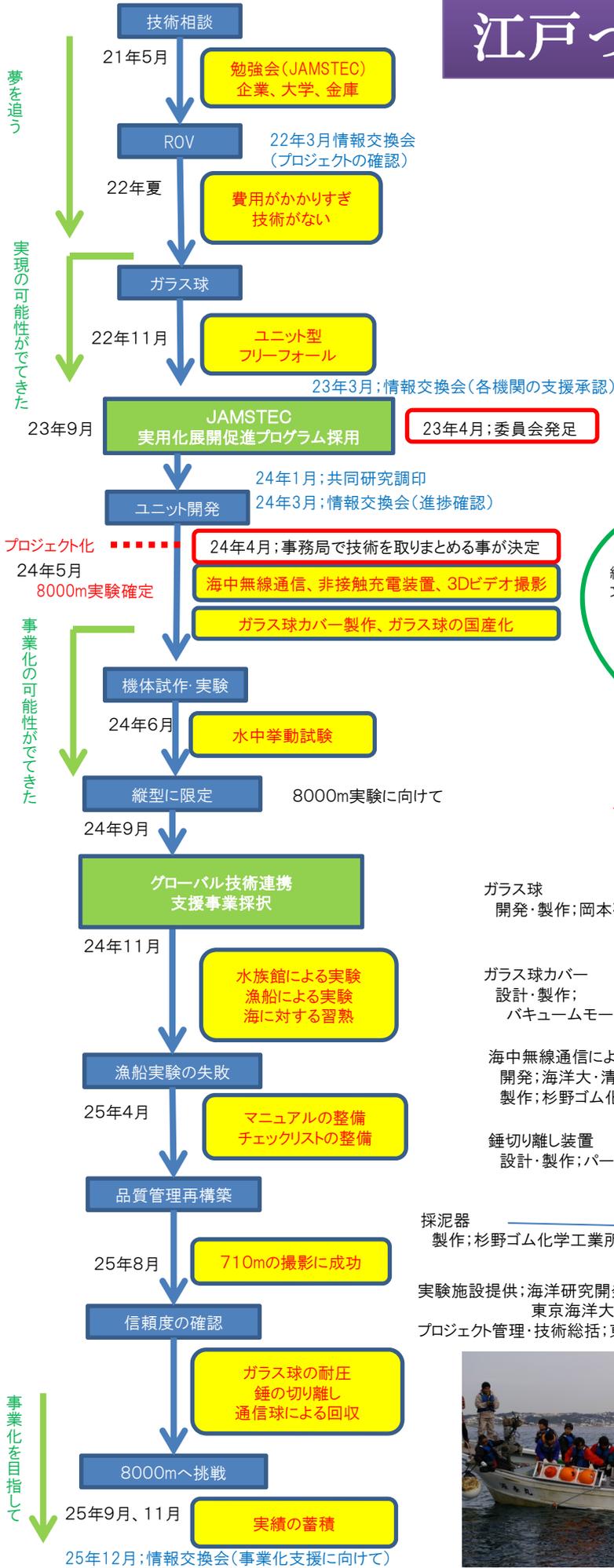


プロジェクトの展開

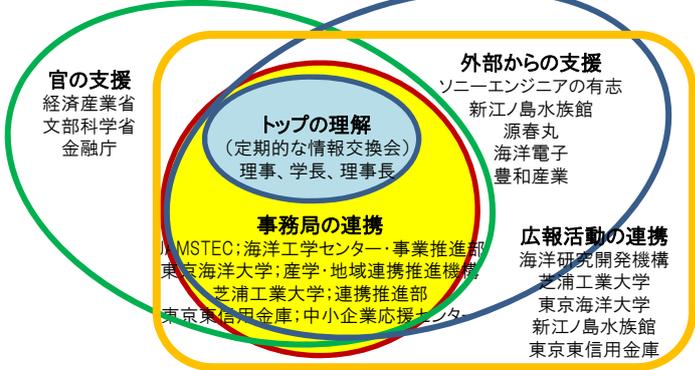


江戸っ子1号プロジェクト推進委員会 江戸っ子1号プロジェクト

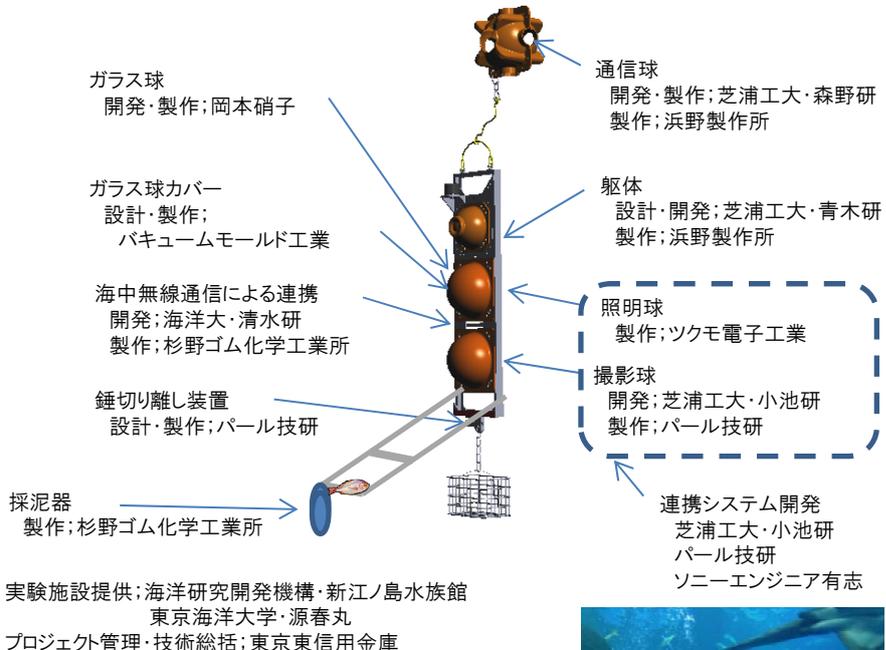


産学官金による支援体制

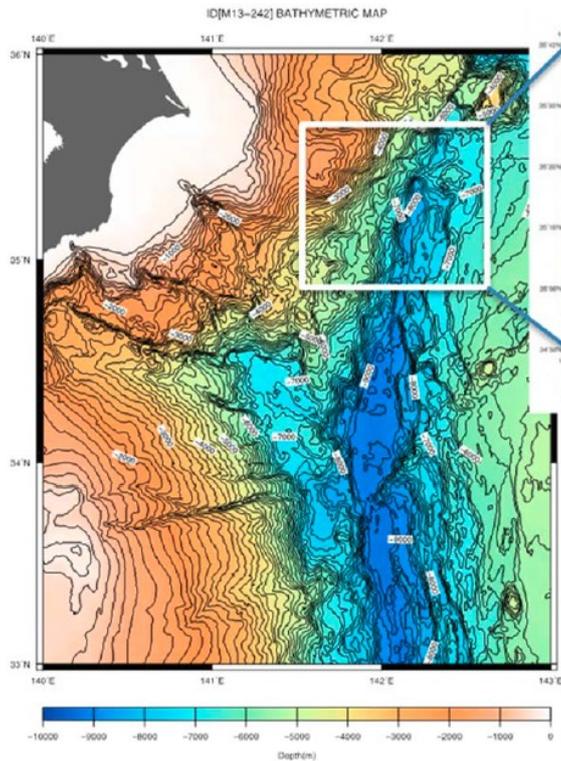
海洋研究開発機構・芝浦工業大学・東京海洋大学・東京東信用金庫



人的交流を含め、顔の見える情報交換により、緊密な支援体制が組めた



江戸っ子1号投下地点



実験海域図
日本海溝南端域
(伊豆小笠原海溝北端域)
最大水深 8,300m

機体名BLUE
GREEN
推定水深:7800m



機体名RED
推定水深:4000m

2号機 (4000m海域で40時間)
2013年11月21日19時10分投入～23日13時48分回収
1mを超えるソコダラ類の魚類が撮影され餌はすぐに食べられてしまった。



3号機 (水深約7,800mで4時間41分)
2013年11月7時2分投入～16時20分回収
ヨコエビ類の集団が餌に集まり、ついでシンカイサウオと思われる魚類が多数集合した。



4号機 (水深約7,800mで17時間)
2013年11月22日9時31分投入～23日7時58分回収
大きなヨコエビ類と、シンカイサウオと思われる魚類が多数撮影された



<お問い合わせ先>
江戸っ子1号プロジェクト推進委員会事務局(東京東信用金庫お客様サポート部)
桂川 正巳 電子メール: m-katsuragawa@higashin.co.jp